安南國顛流物語

安南今大越ト称シ
大清制度ヲ
不変

一常州多賀郡　水戸御領ト云
磯原村浜八丸船頭宮丸格式帆
宗徒六人明和七年酉十月
十九日奥州小名浜ヨリ牧野
越中守様御年貢米格表去
十月廿九日格表ヲ縮ス
子浦ヲ乗船ス
楊土産文米頒風雨ヲ凌
帆ヲ和ス

小の方へ来る時大風にて記す
東仲吹立さまたる帆掛わけ
隙なく二つとかしのぎ風を
引補隙なく引切る船出すべ
危ふく帆柱折れ代船出
右之通なり船中打込み
始末を尋し強く働かれ
精力を尽たる事迚若
思召を以て賞と存各
切御仏神に祈
大湯とす
方

方とも知れぬ荒しく物凄
しやうしやうかなる方角も忘れ
知らぬ古屋敷に相模の仲哀
とゝまる屋さかの花ふる時の
ゆゝしき風の音ばかりは昔
離れぬ遠ゝの小仲底迄
舎利とゝまるの事あり
流れ来るまぬるゝ
見ぬ世界の自然
吹ひ抗樹と枝と枝
樹と枝吹抗と入なして風か
住ゝ居も仲哀迄さまし又
分々ゝ大小風の大雨と

西南の方十日の暁方より雲
花表浦山より見出らすと
雲成て風小風十日と暮
一雲りて夜分雨すらの
大風雨ふる翌朝東沖
一次雨ふれしなり
以可世雲らさる相に流
さて共風弱くしてく
久らくて出る故又北
に代たとして食糧
地流十日分十三日出
此時より絶食

十二月の五つ時分風成吹出し
少しやみそうなる様子に
成行なる所彼中に例之
乗り出し舟に乗移り
漕なる所
彼方に見の沖に出なる程
乗入えすと云ふ
那なる様子に成なるの時
沖おくなる所に
出なる所の船に
乗移り
命の限りを

大切に庄屋しとく水桶
に頭和漆塗り面部時に稼ぐ
の器物なし素と更に面面
庄の用ものもて茶に一日六人分
素麺くい或ては七八合宛炊ぎ
いたてさせるなり面道具
と切別合なるものを力従て
別家りて十三日ほどに毎日
長と一度ほどは時々あれ
大鰐市船の面倍物元田
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]日の巳の時分東風に変り
申酉の方へ吹る為[illegible]頃に二日
六人[illegible]年又命住[illegible]
[illegible]
六人一日の食と[illegible]
私の[illegible]
打て[illegible]
餅の[illegible]
[illegible]

[illegible]
毎年[illegible]と云[illegible]
十日の[illegible]山[illegible]
船を[illegible]
北[illegible]
[illegible]
[illegible]

ぬ八蓬廻と拳て拍く
迄乗る船へ例し漁夫共
舟の拍る拍子や笑久
海と成て迎来ぬ
行通船と云せんて走る遠
拍子て有て
岩島に成て海に
云尝ぬ
八拍て
上る拍子に

[illegible]
[illegible]一切絶れて茅を買
と後四百文程程里人共
小作[illegible]引抜き一同に流
小来[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

「打て一振兎爵七寸 此
八寸ハ小ぶせり 此不一里人
鱗を焼て打て出る法
之如し 兎金形を
居方 又鱗を打て出る法
しかし 兎金しらる法
桂穴を通しうる是 槌を打て
民人の者と戸是 兎一本にて
手を殺と 魂を得る事
偽りの上に仰ぎ不 叶
民千分小成り 羽之日 出三寸
ろ上げ 是 槌を 里 天

六人の者共荷物を船中ゟ上ケ
被成候ハ川の中ニ引ケ被成
あくらるとなく上らるぬ六人共
に七郎兵衛会可申候之の所ゟ
運ひ引ケ被成書人ハ格人被格
ゟ之格人被成ゟ格ゟ被成候
宣ち懸ケ被成書ケて堪
ケく見ち里人ゟ山ゟ出を代ハ
日ゟんと云て立ケ大ケ見成と

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
コクリンサンドヲ出ヲ[illegible]日ナノ間
[illegible]
思ヒ日ナ[illegible]
[illegible]
[illegible]

行べしとこゝにおゐて
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

て世話を求ラクワセサシ金子
金子借シ十両取を出て行方
知れずを渡世なりの不埒
人あり尋ねれ共云語文通
詮方なしとの御沙汰不届
奥別名字都小名倉者と人也
此度の親流しとなる事
人分知せられを示し人行
対面代彼方を取り渡し数

本願回向し奉る一切衆生
ともに往生極楽の願を成就
するなり抜苦与楽の誓願
又十方諸仏の称揚
諸仏の護念なり
法華経に
法華経は諸仏の秘蔵
なり
おそれ入て
ありがたく
ありがたく
ありがたく

[illegible]
[illegible]
[illegible]

其分は下に記す

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

日本へ七日にて参る事
七日と云ハ
ハ乃
方へ向ひ日数
五百
五百里と南京へ都合
里と南京へ都合
一百長崎より江南千三
百里と云ハ百五拾里ハ
南京より安南へ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

常用漢字表

[illegible]

[illegible]

[illegible]

加羅國桂歌屋敷
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]